

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】令和5年5月23日(2023.5.23)

【国際公開番号】WO2022/049681
 【出願番号】特願2022-546786(P2022-546786)
 【国際特許分類】
 G 0 6 F 1 6 / 2 5 (2 0 1 9 . 0 1)
 【 F I 】
 G 0 6 F 1 6 / 2 5

10

【手続補正書】
 【提出日】令和5年3月1日(2023.3.1)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】請求項9
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【請求項9】

20

コンピュータに、
 カラム間の相関の度合いを示す相関値が予め定めた相関値閾値以上のカラムを外部テーブルから検索可能な索引であって、カラムのデータの特徴を示す特徴ベクトルの要素のうち予め定めた数の要素を小さい順に抽出したサイズ別ベクトルから当該数のサイズごとに生成され、当該サイズ別ベクトルとの距離が前記相関値閾値に基づいて定められる距離閾値以内のカラムを前記外部テーブルから抽出する索引であるサイズ別相関索引を記憶する記憶装置から、当該サイズ別相関索引の入力を受け付ける入力処理、

前記サイズ別相関索引の中から、対象カラムを含むベーステーブルと外部テーブルとを結合する際に結合可能と判定される予め定めたレコードのペア数の閾値に基づいて、検索に用いる前記サイズ別相関索引を特定する索引特定処理、

30

特定された前記サイズ別相関索引を用いて、前記対象カラムとの距離が前記距離閾値以下のカラムを前記外部テーブルから検索し、検索されたカラムと前記対象カラムとの相関の度合いを示す前記相関値を計算し、当該相関値が前記相関値閾値以上のカラムを候補カラムとして検索する候補カラム検索処理、および、

前記候補カラムを含む外部テーブルを出力する出力処理
 を実行させるための相関テーブル探索プログラム。

【手続補正2】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】請求項10
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【請求項10】

40

コンピュータに、
 外部テーブルの各カラムに対し、カラム間の相関の度合いを示す相関値が予め定めた相関値閾値以上のカラムを当該外部テーブルから検索可能な索引である相関索引を生成する相関索引生成処理を実行させ、

前記相関索引生成処理で、前記各カラムの特徴を示す特徴ベクトルを生成させ、生成された前記特徴ベクトルを標準化した標準化ベクトルを生成させ、生成された前記標準化ベクトルの要素から所定の数の要素を小さい順に抽出したサイズ別ベクトルを生成させ、生成された前記サイズ別ベクトルから前記数のサイズごとの相関索引であるサイズ別相関索引を生成させ、

50

前記相関索引生成処理で、前記相関値を算出する関数を前記サイズ別ベクトルとの距離を用いて定義させ、定義された前記関数を用いて、対象カラムの前記特徴ベクトルと前記サイズ別ベクトルとの距離により算出される前記相関値が前記相関値閾値以上である前記外部テーブルのカラムを検索する相関索引を生成させるための相関索引構築プログラム。

10

20

30

40

50